



### 【海外勤務等経験者とのグループワーク I】

#### 《目的》

海外勤務等の経験のある社員の方々とグループワークを行うことにより、船舶や機械の産業がグローバル社会において果たす役割と、その重要性について実感させる。

#### 《実施内容》

- 日 時 平成28年12月15日(木)  
9:50~11:40
- 場 所 今治工業高等学校 大会議室
- 対 象 機械造船科1年生 40名
- 内 容 ・グローバルな仕事紹介：船舶や機械に関する仕事を紹介  
・グループワーク：主題「グローバル社会と日本の産業」  
・指 導 ・ 助 言：SPH推進アドバイザーによる助言等



#### 《講師》

- グローバルな仕事の紹介・グループワークの助言  
[産業全般] 今治市  
[船舶産業] 今治造船(株)、(一財)日本海事協会  
[機械産業] 三浦工業(株)、四国溶材(株)



#### 《グローバルな仕事の紹介》

- ・海事都市今治は、グローバル社会の重要な役割を担っている。
- ・今後、造船所が協力し、オールジャパンで世界にチャレンジしていく流れ。
- ・アメリカ人は、目的がしっかり理解できると、すごい勢いで仕事を進める。
- ・船の運航のために多国籍チームで協力している。互いに感謝することが大切。

#### 《グループワークでの助言の内容》

- ・積極的にコミュニケーションを取ろうとする気持ちがとても大切。
- ・日本人同士であれば話さなくても理解できることがある。しかし、外国人の場合は、はっきりと自分の意見を言わなければ理解してもらえない。
- ・英語を使って何かをする。目標があって、その手段として英語を学ぶ。

#### 《生徒の感想・学んだこと》

- ・海事産業は海を舞台とした仕事なので、海外の方と接する仕事だということに改めて感じました。
- ・今回の話の共通点は「相手のことを理解する。」ということで、このことが印象に残りました。
- ・海外は大変なこともあるが、得るものも多いことが分かりました。

